

「総合的な学習の時間」に関するアンケート調査結果

調査対象：教職5年目、10年目、20年目研修受講者（小学校 243名 中学校 219名）

調査日：平成16年11月4日、12月5日、平成17年1月7日

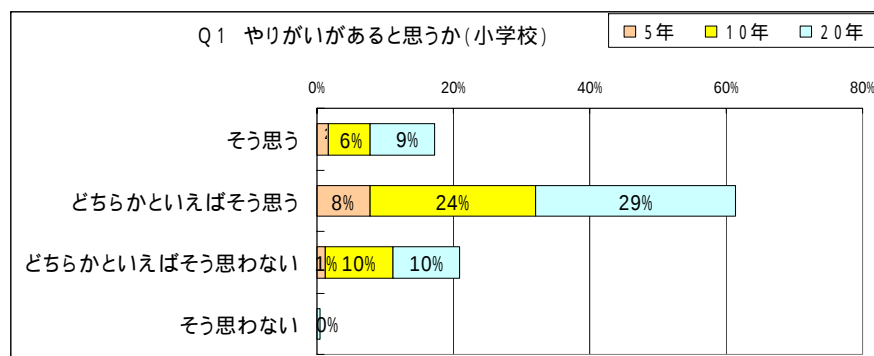
1 総合的な学習の時間に対する意識

小学校では8割、中学校では5割の教員が、総合的な学習の時間の指導はやりがいがあると思っている。

Q1 あなたは、「総合的な学習の時間」の指導を「やりがいがある」と思いますか。

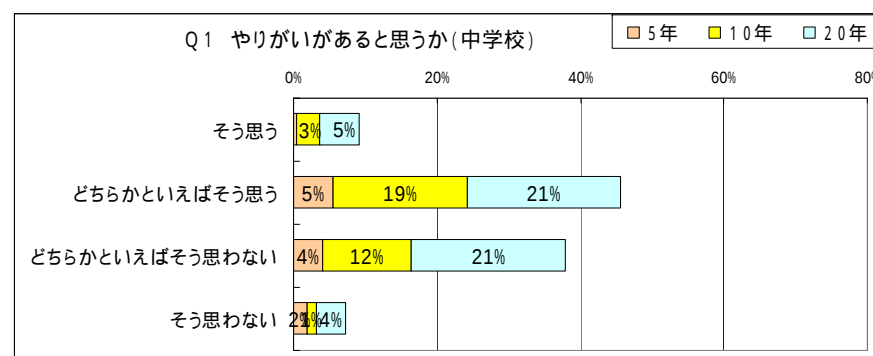
- 「総合的な学習の時間の指導はやりがいがあると思うか」という問いに対して、「そう思う」「どちらかといえばそう思う」を合わせた（肯定的な）回答の割合は、小学校では、約8割、中学校では約5割である。

- ・教職経験年数別にみると、中学校の教職20年目研修受講者では、「そう思わない」「どちらかといえばそう思わない」という回答が他の受講者に比べて多く、約半数の教員が否定的な回答をしている。



小学校

Q1					
		5年	10年	20年	計
ア	そう思う	4	15	23	42
イ	どちらかといえばそう思う	19	59	71	149
ウ	どちらかといえばそう思わない	3	24	24	51
エ	そう思わない	0	0	1	1
	計	26	98	119	243



中学校

Q1					
		5年	10年	20年	計
ア	そう思う	1	7	12	20
イ	どちらかといえばそう思う	12	41	47	100
ウ	どちらかといえばそう思わない	9	27	47	83
エ	そう思わない	4	3	9	16
	計	26	78	115	219